

 シリーズ「きょうだいの思い」⑱

## 「救急車」

私が社会人になって間もない頃に、弟と2人で出かけていた先で、弟が窓ガラスを割った。

共に歩む会で知り会った他校卒業生サークルにお邪魔をさせてもらっている最中、場所は住宅街の公民館だった。

弟は、手首を内側に曲げた骨の角で、自分の眉間を叩くことがある。パニックの時は激しくなり、パニックまではいなくても、落ち着けない時も叩く。その時はパニックではなかったが、このやり方で窓ガラスを叩き割った。

割れて慌てたのは周囲よりも本人だった(笑)

弟が「バンドエイド、ハル！」と言うが、手から溢れ出る血をバンドエイドで止められる訳がなく、公民館前にある公衆電話から救急車を呼び、到着するまでは自宅の母に状況を説明した。

救急車の中では比較的におとなしかった記憶がある。

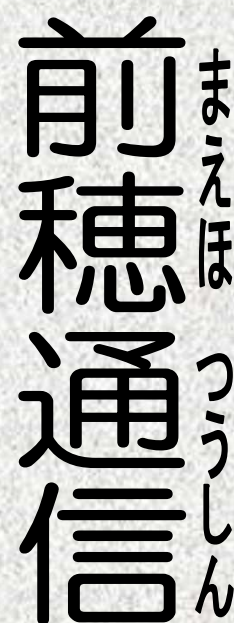
私の想像では、弟にとっては初めての経験で『救急車イコール病院』がわからなかったのだろうと思う。

しかし診察をしてもらって、切り口を縫う時に「ヤラナイ！」と激しく抵抗した。タテもヨコも体格の大きい弟を抑えつけることも出来ず、結局は縫わずに処置をもらった。

弟のような患者を診てもらって、救急車の隊員の方や、診察をもらった病院の先生や看護師さん達にも頭を下げた。

愚痴を言うのは好きではないけれど、当事の私と年齢が変わらない若い看護師さん達の露骨な対応が、私の心を悲しくさせた。

看護師さんにとって成人男性の『自閉症』患者は初めてだったのかも知れないが、私は『白衣の天使なんて絶対にウソやわ!』と思った。



発行日

2013年3月1日

発行元

自立センター前穂  
〒569-1022  
高槻市日吉台  
1番町21-18  
072-689-8600


 ショートからのお願い

短期入所では、制度上認められた送迎先が、ご自宅と通所・通学先のみ限定されます。今まで前穂では、ご希望の先には上記の限定にかかわらず送迎させて頂いておりました。

しかし、送迎加算の対象とならない事から、経費の持ち出しになっておりました。

真に恐縮ですが、運営上の問題もあり、今後はショートの中での送迎代に準ずる300円(車椅子は500円)を申し受けたいと存じます。ご理解の程、宜しく願い申し上げます。

※但し、他市などの遠隔地についての代金は都度、ご相談させて頂きたいと存じます。

 ケアホーム「いぶき」進捗報告

3月4日(月)に「NPO法人いぶき」が設立完了いたしました。来たる5月1日(水)からのホーム開設に向けて、3月19日(火)には福祉指導課への本申請の運びとなっております。

ついては、ホームの宿直をして頂ける男性を募集しております。(資格は問われません)

お心当たりがある方はお声をかけて頂けたら幸いです。宜しく願い申し上げます。